

ST-Bridge XMLファイル仕様書 (ver.2.0.2)		必須	変換	SS7データ	備考
3.1. ST-Bridge : ST_BRIDGE		○	-		
3.2. 共通情報	StbCommon	○	○	基本事項	
3.2.1. 径別鉄筋強度情報リスト	StbReinforcementStrengthList	-	-		
3.2.2. 径別鉄筋強度情報	StbReinforcementStrength	-	○	標準使用材料、各部材の鉄筋材料	
3.2.3. 属性・条件適用リスト	StbApplyConditionsList	-	-		
3.2.4. R C柱主筋位置情報適用	StbColumn_RC_RebarPositionApply	-	×		
3.2.5. R C柱中筋位置情報適用	StbColumn_RC_BarSpacingApply	-	×		
3.2.6. S R C柱主筋位置情報適用	StbColumn_SRC_RebarPositionApply	-	×		
3.2.7. S R C柱中筋位置情報適用	StbColumn_SRC_BarSpacingApply	-	×		
3.2.8. R C梁主筋位置情報適用	StbBeam_RC_RebarPositionApply	-	×		
3.2.9. R C梁腹筋位置情報適用	StbBeam_RC_BarWebApply	-	×		
3.2.10. R C梁中筋位置情報適用	StbBeam_RC_BarSpacingApply	-	×		
3.2.11. S R C梁主筋位置情報適用	StbBeam_SRC_RebarPositionApply	-	×		
3.2.12. S R C梁腹筋位置情報適用	StbBeam_SRC_BarWebApply	-	×		
3.2.13. S R C梁中筋位置情報適用	StbBeam_SRC_BarSpacingApply	-	×		
3.2.14. R C床鉄筋位置情報適用	StbSlab_RC_BarPositionApply	-	×		
3.2.15. R C壁鉄筋位置情報適用	StbWall_RC_BarPositionApply	-	×		
3.2.16. R C基礎鉄筋位置情報適用	StbFoundation_RC_BarPositionApply	-	×		
3.2.17. R C杭鉄筋位置情報適用	StbPile_RC_BarPositionApply	-	×		
3.2.18. R Cパラペット鉄筋位置情報適用	StbParapet_RC_BarPositionApply	-	×		
4.1. 位置・断面情報	StbModel	○	-		
4.2. 節点 (複数)	StbNodes	○	-		<前提条件> 主な柱・大梁の端部の節点 (StbNode) は、種類 (kind) がON_GRIDで、Xの平行軸 (StbParallelAxis)、Yの平行軸、階 (StbStory) に属していることを前提としています。
4.3. 軸 (複数)	StbAxes	○	-		
4.3.1. 平行軸 (複数)	StbParallelAxes	○	○	基準スパン長、軸名	平行軸(複数) (StbParallelAxes) のグループの名称 (group_name) に'X'が含まれたらX軸、'Y'が含まれたらY軸とします。
4.3.3. 円弧軸 (複数)	StbArcAxes	-	×		
4.3.5. 放射軸 (複数)	StbRadialAxes	-	×		
4.3.7. 作図用軸 (複数)	StbDrawingAxes	-	×		
4.4. 階 (複数)	StbStories	○	○	標準階高、層名 (階名)	*設計GLは階 (StbStory) に含まないでください。
5.1. 部材情報	StbMembers	○	-		
5.2. 柱 (複数)	StbColumns	○	○	部材配置 - 柱 (柱脚)、柱の回転、部材の寄り、一本部材	<柱の変換条件> ・始端と終端の節点と同じX軸・Y軸に属している。 ・始端と終端の節点異なる層に属する。 ・両端の節点の種類がともにON_GRIDである。 *変換できる柱が1本もない場合は変換を中断します。
5.3. 間柱 (複数)	StbPosts	-	×		
5.4. 大梁 (複数)	StbGirders	○	○	部材配置 - 大梁・片持梁、部材の寄り、一本部材	<大梁の変換条件> ・始端と終端の節点同じ層に属する。 ・始端と終端の節点同じフレームに属し、異なる軸に属する。 ・両端の節点の種類がON_GRIDまたはON_GIRDERである。 <片持梁の変換条件> ・構造種別がSRC以外 ・節点の種類が、元端はON_GRIDまたはON_GIRDER、先端はON_CANTIまたはOTHERである。 *変換できる大梁が1本もない場合は変換を中断します。
5.5. 小梁 (複数)	StbBeams	-	○	部材配置 - 小梁	
5.6. プレース (複数)	StbBraces	-	○	部材配置 - 鉛直ブレース・水平ブレース	<鉛直ブレースの変換条件> ・始端と終端の節点同じフレーム (X軸またはY軸) に属している。 ・始端と終端の節点異なる層に属する。 ・両端の節点の種類がON_GRIDまたはON_GIRDERである。 ただし、端点がON_COLUMNで、取付柱の距離の近い方の端点がON_GRIDのときは、端点をON_GRIDと見なします。 <水平ブレースの変換条件> ・始端と終端の節点同じ層に属する。 ・両端の節点の種類がともにON_GRIDである。
5.7. スラブ (複数)	StbSlabs	-	○	部材配置 - 床・片持床・出隅床	<床組の変換条件> ・周囲の節点同じ層に属する。 ・周囲の節点の種類がON_GRIDである。 ・周囲に大梁がある。 <床の変換条件> ・床組全体か小梁で区切られた最小単位になっている。 ・周囲に大梁または小梁がある。 ・スラブ種類 (kind_slab) がNORMALである。 <片持床の変換条件> ・節点の種類が、元端はON_GRIDまたはON_GIRDER、先端はON_CANTIまたはOTHERである。 ・スラブ種類 (kind_slab) がCANTIである。 <出隅床の変換条件> ・節点の種類が、元端 (1点) はON_GRIDまたはON_GIRDER、その他はON_CANTIまたはOTHERである。 ・スラブ種類 (kind_slab) がCANTIである。
5.8. 壁 (複数)	StbWalls	-	○	部材配置 - 壁 (スリット)・外部袖壁・フレーム外雑壁、部材の寄り	<壁の変換条件> ・周囲の節点同じフレーム (X軸またはY軸) に属している。 ・ON_GRIDの節点が周囲に4点以上ある。 ・周囲に大梁または柱がある。
5.9. フーチング (複数)	StbFootings	-	○	基礎計算 - 杭基礎・独立基礎	
5.10. 布基礎 (複数)	StbStripFootings	-	○	基礎計算 - 布基礎	
5.11. 杭基礎 (複数)	StbPiles	-	○	基礎計算 - 杭基礎・独立基礎	
5.12. 基礎柱 (複数)	StbFoundationColumns	-	×		
5.13. パラペット (複数)	StbParapets	-	○	部材配置 - パラペット	
5.14. 開口 (複数)	StbOpens	-	○	部材配置 - 開口	
6.1. 断面情報	StbSections	○	-		
6.2. RC柱断面	StbSecColumn_RC	△	○	部材配置 - 柱 (柱脚)	配筋関連の子要素がない場合は、配筋なしとして変換します。
6.3. S柱断面	StbSecColumn_S	△	○	部材配置 - 柱 (柱脚)	
6.4. S R C柱断面	StbSecColumn_SRC	△	○	部材配置 - 柱 (柱脚)	配筋関連の子要素がない場合は、配筋なしとして変換します。
6.5. C F T柱断面	StbSecColumn_CFT	△	○	部材配置 - 柱 (柱脚)	
6.6. R C梁断面	StbSecBeam_RC	△	○	部材配置 - 大梁・片持梁・小梁	配筋関連の子要素がない場合は、配筋なしとして変換します。
6.7. S梁断面	StbSecBeam_S	△	○	部材配置 - 大梁・片持梁・小梁	
6.8. S R C梁断面	StbSecBeam_SRC	△	○	部材配置 - 大梁	配筋関連の子要素がない場合は、配筋なしとして変換します。
6.9. Sブレース断面	StbSecBrace_S	-	○	部材配置 - 鉛直ブレース・水平ブレース	
6.10. R Cスラブ断面	StbSecSlab_RC	-	○	部材配置 - 床・片持床・出隅床	
6.11. デッキプレートスラブ断面	StbSecSlabDeck	-	○	部材配置 - 床・片持床・出隅床	
6.12. 既製スラブ断面	StbSecSlabPrecast	-	×		
6.13. R C壁断面	StbSecWall_RC	-	○	部材配置 - 壁 (スリット)・外部袖壁・フレーム外雑壁	
6.14. R C基礎断面	StbSecFoundation_RC	×	○	基礎計算 - 杭基礎・独立基礎・布基礎	
6.15. R C杭断面	StbSecPile_RC	×	○	基礎計算 - 杭基礎・独立基礎	
6.16. 鋼管杭断面	StbSecPile_S	×	○	基礎計算 - 杭基礎・独立基礎	
6.17. 既製コンクリート杭断面	StbSecPileProduct	×	○	基礎計算 - 杭基礎・独立基礎	

6.18. RC開口断面	StbSecOpen_RC	×	×	
6.19. RCパラペット断面	StbSecParapet_RC	-	○	部材配置-パラペット
6.20. 鉄骨断面	StbSecSteel	-	○	鋼材リスト、断面性能直接入力部材
6.21. 構造種別に依存しない断面	StbSecUndefined	-	○	ダミー部材
7.1. 継手情報	StbJoints	-	○	部材配置-大梁
8.1. 拡張情報 (複数)	StbExtensions	-	×	
8.2. 拡張情報	StbExtension	-	×	
8.3. 対象オブジェクト	StbExtObject	-	×	
8.4. 拡張子要素	StbExtElement	-	×	